

## 17 第三東部この町みんなで守り隊（大治町）

### 多発犯罪対策自主防犯活動推進事業

#### 実施結果報告書

1 団体名	第三東部この町みんなで守り隊
2 事業名	住宅対象侵入盗・特殊詐欺阻止事業
3 事業概要	<p>当隊の活動地区は、大治町の南東のはずれにあり、名古屋市中川区との境に位置している。本町内の東側に隣接する町内には近年50戸以上の住宅が建設され、これに伴い道路が整備されるなど、地域環境は大きく変化している。</p> <p>平成26年町内会役員等で防犯パトロール隊「第三東部この町みんなで守り隊」を立ち上げ、犯罪のない明るく、楽しく、住み良いまちづくりを目指し、毎週金曜日、犯罪多発時間帯の午後6時から隣接町内を含めた地域の防犯パトロールを行うとともに、高齢者や子供たちへの声掛けを行い、犯罪抑止や防犯意識の向上を図っている。</p> <p>しかし、住民の高齢化が進み、独居老人宅や空き家の比率が年々高くなっていることから、空き巣などの侵入盗のほか特殊詐欺の被害発生が危惧される場所である。</p> <p>このため、今回、「住宅対象侵入盗」や「特殊詐欺」被害の阻止を図るため、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ パトロール体制の強化</li><li>○ 啓発イベント、声掛けの強化</li><li>○ 赤色回転灯（パトライト）設置による犯罪抑止</li></ul> <p>に取り組んだ。</p>
4 事業実施結果	<p>(1) パトロール体制の強化</p> <p>毎週金曜日、午後6時から隣接町内を含めた地域の防犯パトロールを実施したほか、随時活動できる複数会員により月1～2回、曜日、時間を定めない防犯パトロールを実施、高齢者や子供たちへの声掛けを積極的に行い、犯罪抑止、防犯意識の向上を図った。</p> <p>また、パトロールをより効果的に実施するため、ハンドマイク、腕章などパトロール資材を新調した。</p> <p>ア 8月実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 5日、12日、19日、21日及び26日に実施</li><li>・ 延べ36人参加</li></ul>

イ 9月実施状況

- ・ 2日、7日、9日、16日、23日及び30日に実施
- ・ 延べ43人参加

ウ 10月実施状況

- ・ 1日、7日、10日、14日、21日及び28日に実施
- ・ 延べ45人参加

エ 11月実施状況

- ・ 2日、4日、11日、18日及び25日に実施
- ・ 延べ40人参加

オ 12月実施状況

- ・ 2日、4日、9日、16日及び23日に実施
- ・ 延べ33人参加



パトロール状況

(2) 啓発イベント、声掛けの強化

防犯パトロール中に積極的に地域住民に声掛けを実施したほか、防犯講習会等各種イベントの開催、防犯チラシ等の各戸配布により防犯意識の向上を図った。

ア 防犯講習会の開催

(ア) 第1回

- ・ 8月21日(日) 9時から概ね1時間、砂子東部防災ふれあいセンターで開催
- ・ 当隊員が「侵入盗を防ぐガラス飛散防止フィルムの活用、施錠について」説明
- ・ 参加者 150人



第1回防犯講習会開催状況



フィルムを貼ったガラスの破損状況

(イ) 第2回

- ・ 10月15日(土) 13時から概ね45分間、砂子東部防災ふれあいセンターで開催
- ・ 講師 津島警察署生活安全係長
- ・ 内容 還付金等詐欺を始めとした特殊詐欺の被害状況と被害に遭わないための対応策などについて
- ・ 参加者 65人



第2回防犯講習会(特殊詐欺対策)開催状況

イ 防犯チラシ等の各戸配布

- (ア) 9月11日(日) 特殊詐欺防止広報チラシ、啓発品の戸別配布、声掛け
- (イ) 10月10日(月、体育の日) 秋の安全なまちづくり県民運動広報チラシ、啓発品の戸別配布、声掛け
- (ウ) 11月18日(金) 空き巣等侵入盗抑止対策チラシ、啓発品の戸別配布、声掛け

4 事業実施  
結果



広報チラシ等配布・声掛け状況

ウ 防犯・防災ウォークラリーの開催

- ・ 12月4日(日) 9時から概ね3時間、近隣6町内合同でウォークラリーを開催
- ・ 近隣町内を含めた危険箇所をお互いの眼で点検し、防犯意識の高揚を図った。
- ・ 年末の安全なまちづくり県民運動広報チラシ配布
- ・ 参加者 100人



ウォークラリー状況



広報チラシ等配布状況

エ 町内行事の場を活用した広報啓発活動

10月22日(土) 町内の避難訓練に参加した住民に対し、広報チラシ等を配布して侵入盗・特殊詐欺被害防止を図った。

(3) 赤色回転灯(パトライト)設置による犯罪抑止

当地区は、庄内川右岸堤防道路の間近にあり、町中への抜け道があることから、犯罪者が通行する可能性が高い2地点に赤色回転灯(パトライト)を設置し、視覚に訴える防犯に努めた。

また、適宜設置場所を移動し、効率的な運用に努めた。



赤色回転灯設置状況

(4) 地区住民と連携した防犯・防火パトロールの実施

- ・ 12月3日(土) 19時から概ね1時間、子供会、地区消防団、婦人消防クラブと連携して実施
- ・ 参加人員 50人



パトロール状況

## (5) その他の活動

### ア 防犯のぼり旗等を活用した防犯広報の実施

防犯のぼり旗3種類「特別警戒実施中」「防犯パトロール実施中」「みんなであつろう安心の街」15枚及び防犯横断幕2種類「振り込め詐欺注意」「特別警戒実施中」3枚を地区内の目に付き易い場所に設置（適時設置箇所を移動）するとともに、津島警察・津島防犯協会連絡協議会作成の「不審者警戒中」パネルと当隊で作成した「防犯」パネルを協力が得られた家庭のフェンス等に取り付け、視覚に訴える防犯広報に努めた。



防犯のぼり旗、パネル設置状況

### イ 特殊詐欺電話に対する防犯広報活動の実施

11月中頃、町内の高齢者宅に還付金等詐欺と思われる電話が多数かかったことを受け、11月25日、注意喚起文書を活動区域内の各家庭に戸別配布するとともに、積極的に声掛けを実施し被害防止を図った。

### ウ 啓発品を活用した防犯広報の実施

広報チラシのみの配布では、啓発効果が期待薄であることから、広報内容に合わせ「防犯キャッシュカードケース」「地域安全救急バン」「侵入防止警報装置」等の啓発品を配布し、犯罪抑止、防犯意識の向上を図った。



配布した各種啓発品

5 成果と課題  
及び今後の  
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

ア 成果

当隊は、「第三東部この町みんなで守り隊」の名称のとおり、「自分の地域は自分で守る」との思いから平成26年8月に発足した。

活動区域内は、年々住民の高齢化が進み、空き家が増えていることから、住宅対象侵入盗や特殊詐欺の被害発生が懸念される状況にあったが、防犯パトロールのほか積極的に「声掛け」「防犯チラシ等を活用した広報」などを実施した結果、幸いにも本活動中、この種被害の発生は見聞きしていない。

また、赤色回転灯（パトライト）、防犯のぼり旗等の視覚的広報媒体は、地域住民の防犯意識の向上につながっていると確信している。

イ 課題

(ア) 隊員の高齢化が進む中、若年層の防犯意識の希薄化により後継者不足が懸念されるので、後継者の確保、育成が必要である。

(イ) 独居老人の増加やお年寄りの防犯認識の低下により、犯罪被害に遭遇する機会が増加することが懸念されることから、防犯講習会の開催、独居老人宅の訪問などの啓発活動を計画的に推進していく必要がある。

(2) 今後の取組み

ア 女性隊員の勧誘、育成により体制の強化に努める。

イ 後継者の確保、育成に努める。

ウ 隣接町内と連携しパトロール体制の強化に努める。

エ 防犯講習会などを随時開催し、地域住民の防犯意識の向上、安全なまちづくり活動に寄与していきたい。